

実施日時	令和 7 年 2 月 20 日 (木)			13:30-15:45
出席者	17 名	(内訳)	委員 10 名 (欠席 8 名)	代理参加 名
			主管課・事務局 6 名	オブザーバー 1 名

1. 開会 司会進行 地域振興公社 佐竹係長

地域振興公社 佐竹係長 開会あいさつ

パークマスター（以下PM）野中委員 あいさつ

- ・メリナメルクーリ国際賞の基金を活きた基金として、今後活用を考えたい。

2. 報告 進行 佐竹係長

報告第6号

公園朝市についての報告 佐竹係長

- ・1月に公園朝市を実施。熱気球の体験搭乗も併せて実施。次回、3月の公園朝市については、3月1日、2日に実施。ECOフェスタ古河及び、ドッグフレンドリーフェスタの同時開催となる。

ECOフェスタ水書氏説明

- ・ECOフェスタ古河2024、3月1日（土）実施。環境関連のブース7店舗の出店、五家先生のトークイベント、ネイチャーゲーム古民家周辺のフィールド雨天決行。今回は外来生物がメインのため、古河公方公園で開催。

ドッグフレンドリーフェスタ伊藤氏説明

- ・3月1日と2日実施。開催期間中、近隣や遠方から愛犬家の方々が来園されますが、愛犬家のマナーについて、注意して見回る。

3. 議事 進行 野中委員

議事第2号

水面のイベント利用について 佐竹係長

- ・「水面のイベント利用について」説明。
- ・修景施設である御所沼の池の水面利用について、指定管理者が安全かつ自然に配慮していると判断したイベント利用についてのみ許可する。
- ・安全性や自然への配慮が考慮されれば、このようなイベントも実施できるということを改めて円卓会議の場で議決する。

委員からの意見

- ・管理者である公社の方が安全であると認めたものを、イベントとして利用できるようにするという考え方。使っていく中で、問題点を整理し、水面利用について改めて整理する。
- ・申込の方法とか、申込手続きのフォーマットとか書類はどうするか。
- ・行為許可の範疇で処理する。必要な書類を記入し、場合によっては安全性の面からも保険等の手続きも必要。

- ・議案第2号は、どんなふうに一般に周知していくのか。
- ・基本的にはホームページで告知して、園内に掲示板で貼り出す形となります。
- ・揚げ船について、現場を確認した感触を教えてください。
- ・板倉の担当の方の話では、現地でも人材がいなくなってしまって困っている。そのため、板倉町の職員の方が実際に運営をしており、実際に出来るように特訓しているとのこと。船自体も数が少なくなっているため、舟のメンテナンスが特に重要になっている。
- ・イベントとしてお金を集めるということも出来そう。ライフジャケットが用意してあれば実現可能だと思う。
- ・館林、板倉の観光には、揚げ船ツアーが人気なので必ず組み込まれている。

採決

- ・満場一致で議事第2号は可決。

4. その他 進行 野中委員

その他について 佐竹係長

修繕要望、欲しものリストについて

- ・地名碑についての意見について、現在地名碑の記憶の原稿をHP上に載せている。今後は写真を含め、より豪華なものにしていく予定。

その他報告：川田委員

- ・令和7年度のもりもりクラブの活動計画について。活動は6人。若い方が増えている。今後は新しくできた湿性植物園に、公園内にある湿生植物を移植する予定。月1回の土曜日実施中。

その他報告：都市計画課

- ・工事・修繕の報告。6年度については園路整備を実施し1月に終了。アンケートで多数の来園者から要望のあったトイレの洋式化は、国庫補助金を使って今年度実施し2月に終了。また、湿性植物園の整備、掘削をし完成。川田委員とともに市民協働で湿性植物園を活用してほしい。昨年度に引き続き、第2カキツバタ園についても、国家補助金を活用し、整備を実施。また、花桃を2,000本を目標に、1,700本のところ100本を植樹し、桃まつりまでには1,800本になる予定。来年度は100本を植樹予定。公園長寿命化計画に基づき、計画的な修繕のための予算措置をしている。

その他意見など

- ・同じ公園で2人の有名な建築家の建築物が見れるのはとても珍しく素晴らしいことで、見せ方なども重要。のぼり旗は不要。
- ・カキツバタ園のところの十念寺川との間のあぜ道を撤去することによって、伸びやかな空間になり、水の循環も非常にスムーズになる。
- ・パンフレットの中に瀬島先生と内藤先生の了解を得たうえで、この2棟だけでも名前を記したらどうか。
- ・公園にとっても古河市のとっても重要な観光資源。見せ方も重要。

- ・一つの場所に日本の著名な建築家の建物が2棟もあるというのは、中々ない。もう少し広報していかないと、一般までは行き渡らない。
- ・建物に関してのチラシが必要。
- ・紙ベースではないが、新しいHPの作成を行っており、その中で著名な建築家の建物のことを紹介する予定。
- ・来年度から市民の方が植栽管理に参加する企画があるが、情報を把握しやすいようにHPに入れて頂けると、より参加者が集まる。
- ・剪定については、意見交換が出来る場があるとよい。多くの人がこの剪定でいいよねって言っていただけるようになっていければよい。花桃は1,800位で、その残りを剪定に回すとかはどうか。
- ・花桃の植栽については市の施策としてやっているため、1,800本でその残りを剪定に回すことは考えていない。危険な木は、円卓の意見を聞かずとも剪定するが、修景については、公社からシルバーさんへ指示を願いたい。
- ・HPでお知らせするだけではなく、来た人が分かるようなプレートを掲示するのはあってもよい。公園の管理棟で話しをするというような場所があるとよい。
- ・クヌギとコナラがナラ枯れ、大きい木をたくさん伐った。その対応として、萌芽更新と移植を継続しているが、それ以上に大きな木を植えたい。クヌギやコナラの苗木を買って植えるのはいかがか。イベントにして植樹祭でもできたらよい。

その他報告：文化振興課

- ・民家園の藤棚の修繕が終了。
- ・民家園東側の門扉の修繕も今年度中に終了予定。

その他報告：野中委員

- ・公社佐竹に来年度からパークマスターを引き継ぐことを話す。円卓会議として推薦する形をとる。
- ・佐竹さんを委員として任命し、野中さんを学識経験者として委任する。
- ・円卓会議として推薦したい。公園に常駐していることが望ましい。
- ・公職の立場としてのパークマスターである。副議長も考える必要性がある。
- ・市民とをつなぐ存在であって欲しい。
- ・未来の市民に残せる公園づくり。

5. 閉会：司会進行 地域振興公社 佐竹係長

次回日程確認

- ・次回第94回古河公方公園づくり円卓会議は、令和7年5月22日（木）を予定しております。ご提案のある委員の方は、3月22日までに事務局へご提案をお願い致します。

閉会のあいさつ